不撓不屈

学校教育目標　誠実・健康・努力

発行　釜石市立唐丹中学校
第２６号

唐丹町字小白浜３１４
電話　0193-55-2106
文責　校長　八木稔和

3学期がスタート

１月１２日、令和４年度３学期が始まり、始業式で代表生徒が３学期の決意を述べました。

３学期は今まで以上に学習に励み、目標である全員合格に向け、一人一人が受験勉強に集中して取り組んでいきたいと思います。また、３月には私たちにとっての最後の授業「卒業式」があります。今までお世話になった方々に感謝の気持ちを伝えることはもちろん、これから社会に出て行く上での決意をしっかりと表したいと思います。それぞれの進路に進むスタートラインに立つ上で、一人一人成長した姿を見せたいと思っています。

（３学年代表　青山　準佑さん）

２年生の３学期の目標は、学習面は「ジェスチャーをつけずに物事を伝える」です。ジェスチャーなしで誰にでもわかりやすい説明を心がけます。生活面は「発言や反応を人まかせにしない」ことです。リーダーとしての意識を高く持ち、自分から発言、反応できるようにしていきます。部活動では、「無駄話をしない」「部活動中の動きをてきぱきとする」ことです。素早い行動で時間をより有効に使えるようにします。３学期は、自分たちが最上級生として学校を引っ張っていく意識をもって行動したいと思います。（２学年代表　千葉　香朋さん）

釜石・橋野町　山田周生さん

エネや食料 自給自足

釜石市中心部から車で約30分の山あいにある橋野町。世界遺産、橋野鉄鉱山のあるこの地で、山田周生さん（65）はエネルギーと食料の自給自足に取り組む。

自作の機械で、生徒にプラスチックの再利用方法を教える山田周生さん（右）＝釜石市・唐丹中

山田周生さんの自宅「エコハウス」

R5.1.1 岩手日報（昨年 11 月に本校で出前授業）

３学期はこれまでも課題となっている「忘れ物を無くす」ことと「自分から返事をしてしっかり反応する」ことを心がけたいです。さらに２学期の反省点となった「時間を意識して行動する」ことに力を入れて２年生になる準備ができる学期にしたいです。（１学年代表　上野　聖奈さん）

３学期は少ない日数ですが、これまで以上に「結び合い」を深めよりよい学校を目指していきたいです。昨年のベルマーク回収活動では皆さんの協力のおかげで防災や新潟の被災地支援に役立てることができました、また、小学生を始め地域の方々や、１年以上経っても新潟からベルマークを送って下さる方々からの協力は、私たちの活動を大きく後押ししていただいています。これからもベルマーク回収や呼びかけを活発に行い、一人でも多くの人の助けとなる活動へと繋げていきたいです。１２月２７日に行われた絆会議では、絆の日の取組が限られた人の活動で終わっているという課題が明らかになりました。そこで、私たちは、来年度の絆の日の取組に向けて、釜石市内のすべての学校全体が地域の方々ともっと関わり合いを深める活動を目指したいと考えています。皆さんからも意見やアイディアを伺いたいと思います。これからもご協力よろしくお願いします。

（生徒会代表　香川　彩夏さん）

一年間を締めくくる４２日間がスタートしました。